

時計台

笑顔の登校
感謝の下校

大津町立大津北中学校
〒869-1233
大津町大字大津
310番地
TEL 294-2310
文責 山本幸二

学校教育目標：「夢の実現に向け、一人一人が光り輝く
北中生の育成」

令和2年度前期が終了しました



10月9日（金）令和2年度前期の終業式を行いました。今回もライブ中継で行い、各学年の生徒発表の後、私から話をしました。

【校長あいさつ】から1部抜粋



・コロナ禍の中でも、全校生徒で工夫しながら新しい生活様式の中で、協力し、自分やみんなの命を守るために考えて行動してくれた。

・前期、様々な場面で北中生の頑張りが見られた。

①中体連夏季大会や吹奏楽コンクールの代替大会②体育大会の頑張り③「令和2年7月豪雨」での被災地への募金活動④地域の方々から北中生のあいさつの評価

・始業式に話した3つのことの振り返りをして欲しい。

①「笑顔あふれ、いじめや差別がないみんなが安心して過ごせる大津北中学校にしましょう。」②「夢を実現させるために、目標を持ち、努力してほしい。」③「毎日を笑顔で登校し、感謝の気持ちを持って下校してほしい。」

・10月10日～10月14日の5日間という短い秋休みを、コロナ禍の影響で制限されることもあるかと思うが、心身ともにリフレッシュして欲しい。そして、10月15日の後期の始業式に北中生の元気な姿に会えることを楽しみにしている。

久しぶりの再会に“歓声”！！



9月24日（木）小中連絡会を実施しました。今年3月に卒業した小学校の旧6年生の担任や養護教諭など本校の1年生の授業を参観（6校時）した後（写真左）、現担任と旧担任等の情報を交換するなどの小中連絡会を家庭科室で行いました（写真右）。6年生の時の先生方との久しぶりの再会に照れくさそうな表情の中にも笑顔があり、微笑ましい

光景でした。

なお、今回の連絡会で終わりではなく、中学校の教職員が日常的に連絡が取れるきっかけ作りともなりました。今後とも小学校と連携を密にしながらお預かりしております大切な生徒達を指導・支援していきたいと思ひます。



ハンセン病回復者等の人権について学びました



9月29日（火）ハンセン病元患者の中 修一（なか しゅういち）様を講師としてお招きし、4階会議室にて、各クラスの人権委員が中心となり、「3学年人権教育講演会」を実施しました。ライブ中継で実施したため、3年生は、各教室で電子黒板に映し出された中さんの映像と共に、語られる話を自分のこと重ねながら真剣に聞く姿が印象的でした。話の中で、新型コロナウイルスについても言及され、「悪いのは、ウイルスであって、かかった人じゃない。病気になりたくてなる人なんていません。」「『自分もなるかもしれない。』そんな当事者意識を持つことが、誰もが住みやすい社会につながるんじゃないですか。」と述べられました。この学びを今後の生活に生かして欲しいと思ひます。



全国での活躍を応援しています

来る10月16日～18日に横浜の日産スタジアムにて開催される「JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生大会」に県代表として出場する男子共通4×100Mリレーメンバーを紹介及び応援する目的で、PTAから横断幕を寄贈いただきました（写真左）。設置場所は、県道から大津北中にはいる交差点付近にある楽膳団地内の貯水池の柵に設置しました。選手の皆さん、悔いが残らないよう思いっきり走り、全国大会の舞台を満喫して欲しいと思ひます。みんなでも応援しています。